

第60号

発行日 平成26年10月1日
 発行 星が丘地区社会福祉協議会
 相模原市中央区星が丘3-1-38
 星が丘公民館内
 TEL042-755-9955
 編集 広報紙編集委員会
 館区内人口 17,297 (男 8,695人 女 8,602人)
 世帯数 7,373 (平成26年9月1日現在)

まごころ



敬老のお祝い



今年度も88才と100才の方にお祝い金、77才以上の方にお菓子を民生委員がお配りしました。
 袋にお菓子と敬老会、運動会のお知らせと共に振込めサギに注意のパンフレットも入れました。
 「あら、いいんですか？ありがとうございます」と皆さん笑顔でおっしゃって下さいました。



お年寄りと園児の七夕交流会



かわいい歌声で交流会が始まりました

6月25日(水)に千代田保育園で行われたお年寄りと園児との七夕交流会に、今年も千代田七丁目ゆめクラブ(老人クラブ)のみなさんが参加されました。この交流会は、園児の祖父母との交流会でしたが、祖母の中にもゆめクラブの方がいらしたことから、ここ10年ほど前からゆめクラブのみなさんとの交流会が始まりました。

交流会では、園長先生のあいさつの後、ひまわり組(年中)の園児達が「おつかいありさん」の歌を歌い、こぶた、たぬき、きつね、ねこ、としりとりになつて手遊び歌「こぶたぬきつねこ」では、お年寄りのみなさんも一緒に輪唱のように園児達の後に続けて動物のまねをしながら歌いました。続いて、すずらん組(年長)の園児達が「森のくまさん」をハンドベル、カスタネット、タンバリン、鈴を手に先生の伴奏に合わせて合奏し、そして「雨ふりくまの子」の歌を歌いました。
 園児達の発表の後、すずらん組の園児達とお年寄りのみなさんが、一緒に七夕の笹飾りづくりをしました。お年寄りのみなさんは短冊に願い事を書き、園児達は折り紙で作られた織り姫とひこ星に目や口を書いたりしました。初め園児達はおじいちゃん、おばあちゃん隣の席に座った時、少し緊張した様子で恥ずかしそうにしていたが、すぐにおしゃべりしながら和やかな雰囲気になり楽しそうでした。園児達と共同作業できれいに飾られた笹飾りがそれぞれ出来上がり、その中からひとつづつ



七夕飾りが綺麗に出来ました

冊が紹介されました。「いつもげんきがありがとう、おばあちゃんもがんばるね」と書かれていました。この短冊の言葉どおり、園児達との交流を通して、お年寄りのみなさんはさらに元気をいっぱいもらっているのだと思います。
 そして、園児達もお年寄りのみなさんと触れ合うことで、やさしい思いやりの気持ちを育むことができるのだと思います。楽しい時間はあつと言う間に過ぎ、最後はみんな「七夕」の歌を歌って交流会は終わりました。園児達は声を揃えて元気に大きな声で「ありがとう」と言った後、お互いに「バイバイ」と笑顔で手を振りながら、教室へと戻っていきました。次の楽しみは12月のクリスマス交流会です。

敬老会 (77才以上の方対象)
 9月15日 星が丘公民館10時
 芸能(歌と踊り)「和歌声会」
 10月12日

午前10時〜千代田7丁目自治会館
 午後2時〜デイサービス「やよい」
 (千代田2丁目)
 落語 「立川志獅丸」
 津軽三味線 「青森県南都会」

「はじめまして 社会福祉法人泉央福祉会 ピッコリーナです」

泉央福祉会ピッコリーナは障がいがある人たちが、日中活動を通して社会参加をすることを目的とする施設です。
ピッコリーナ (piccolina) とは、イタリア語で小さくてかわいいという意味です。
 障がいがある人たちが働くことを通して、社会とかがわりを深めるとともに自信や誇りをもって地域で暮らすことを支えます。小さくても地域でキラリと光る施設を目指します。
 建物左側には小さな町のカフェ、「**カフェ・piccolina**」(営業時間10時30分〜17時、日曜、祭日休み)を併設しています。手作りピザやシフォンケーキ、おいしいコーヒーやハーブティーをご用意して皆様のご来店をお待ちしています。



ピッコリーナ祭のお知らせ

日にち 10月11日(土曜日)
 時間 午前10:30〜午後14:30
 場所 泉央福祉会ピッコリーナ
 おいしいオープンカフェやミニコンサートなどを行います。是非、遊びに来てください。



社会福祉法人 泉央福祉会 ピッコリーナ(生活介護)
 〒252-0238
 相模原市中央区星が丘4丁目16-16-1
 TEL 042-786-6086
 FAX 042-752-1563